

校長室より

「天空高き」



第112号



平成30年9月12日

雨の中の第11回運動会

71回の運動会の歴史で、雨の中での開会式というのは初めてのことだと思います。

プログラムの変更もあり、ご来賓や保護者の方々には大変ご迷惑をお掛けしました。しかし、最後まで熱い声援をいただきありがとうございました。

右の写真は開会式での様子、下の写真は、閉会式で中学生が校歌を斉唱しているときです。

私が感動したのは、閉会式での校歌斉唱です。全校生徒がおなかの底から声を出して、校歌を斉唱してくれました。それを聴いたとき、思わず涙が出そうになりました。私が歌う声が聴き取れないぐらいの音量でした。歌い終わったときには、保護者席からも拍手が起こりました。きっと、ご観覧の皆様方も生徒が歌う校歌を聴いて感動されたからでしょう。



私が開会式でのあいさつで述べた、「生徒一人ひとりの本気で、ご来賓や保護者の方々に感動と元気を届けてもらいたい」という願いを、見事に生徒たちは応えてくれました。

漢字一文字の力～自己実現は他者との係わりの中でのみ可能である～

東北地区のある高校では、センター試験100日前に、3年生の代表生徒が、漢字一文字で決意を表明するという習慣があるそうです。

昨年（2017年）に、ある生徒が選んだのは「向」という漢字でした。

その生徒は「向」に3つの意味づけをしました。

向

一つ目は、「向上心」を持って成績を向上させること。

二つ目は、「向き合う」ということ。それは、机に向き合って勉強するだけでなく、自分と向き合い、自分を見つめる機会を持つという意味も込めていたそうです。

三つ目は、「向かいにいる人への感謝」。人は誰でも挫折や失敗を経験し、悔しい思いをします。そんな時、級友や友達、家族からの何気ない一言に救われたことがあると思います。その人々への感謝だそうです。

成績を向上させ成果を上げるためには、しっかり自分と向き合い、小さな努力を積み上げていくことが大事ですが、他者との関わりの中で、感謝や、優しさを持つことも、とても大切なことです。

スーパーボランティア～自己実現は他者との係わりの中でのみ可能である～

まさに、スーパーボランティアでした。

皆さんもよく知っていると思いますが、お盆前の12日に周防大島町の祖父宅に帰省中だった2歳の男の子が、3日間行方不明になりました。

正直なところ、3日間も発見されないと、生存の可能性が厳しいのではと思いましたが、無事、15日の早朝に、68時間ぶりに山中で保護されました。

2歳児を発見したのは、尾畠春夫さん。

彼は、大分県日出（ひじ）町から軽ワゴン車で駆けつけ、1人で捜索に加わり、その30分後には、自宅から約500m離れた山中で発見しました。

尾畠さんはこの場所にたどり着いた理由を「上へ上がっていくというのは子どもの習性なんだ、と私は思っていたから。だから、上がっていったらぴったり当たった」と話しておられました。

ボランティア【volunteer】

（義勇兵の意）志願者。奉仕者。自ら進んで社会事業などに無償で参加する人。 広辞苑



尾畠さんはボランティアを始めたきっかけについては、「65歳まで魚屋をしていた時に皆さんに助けられて、子どもも無事に育って、それも全部社会の人たちが私に優しくしてくれたからなので。仕事を辞めたときに社会の皆さんに少しでも恩返しさせてもらおうと思い、ボランティアがいいのかなと思いました」とマスコミに語っておられました。

現在78歳なので、13年間もボランティア一筋。まさにスーパーボランティアです。

また、2歳児を家族に引き渡した15日、祖父から風呂を勧められた尾畠さんは「私はボランティアだから、そういうのはもらえません」と、固辞されました。

尾畠さんはいつも、軽ワゴン車に食料や水、寝袋などの生活用品を積み込み、助ける相手側に迷惑をかけないのが信条だそうです。「自己完結するのが真のボランティアだ」と言われておられました。活動費も自分の年金から捻出されているそうです。

まさに、スーパーボランティアです。

世のため、人のために、今も、日本のどこかで活動されているのでしょう。

人生は自分の言ったとおりの世界が待っている。だからこそ、夢を言い続け、やり続けることが大事になってくる。

エステシャン 河村 京子

9月の月間目標

All for one !
みんなは一人のために

平成30年度
チャレンジ目標

1. 挨拶 先に明るく元気に
2. 先を見据えた行動 5分前行動を
3. 1%を誰かのために ポラティア活動を
校長室より

「地球の一員として」

今年の日本の夏は異常な暑さでした。しかし、日本だけでなく、世界の至る所で、異常気象が観察されました。

その原因はどこにあるのでしょうか？

その答えはすでに皆さんは気付いていることだと思います。

我々が快適さと便利さを追求してきたからです。生態系の一員である我々が一方的に自然環境を壊してしまったからです。

では、どのように解決すればよいのでしょうか。

その解決方法も分かっていると思います。

子どもから大人まで、それぞれの年代で、今自分ができること、やれることを実行すればよいのです。

我々一人ひとりが今こそ立ち上がらなければ

なりません。すべての人が自然環境に優しく寄り添うことで、我々の未来が開けてくるのです。

自己実現は他者との係わりの中でのみ可能である

「なぜ勉強するのかわからない」、「勉強が将来にどうつながるのか分からない」という声を聞きます。

また、将来設計について生徒に聞くと、「やりたいことが分からない」とか、「就きたい職業がない」という返答をもらうことがありました。

私たちは、「なぜ勉強しなければいけないのでしょうか？」、「なぜ、働かないといけないのでしょうか？」

私は勉強するのは、自分を成長させるためだと思います。そして、社会に出たときに、自分の成長を社会に還元しながら、さらに成長を積んで行きます。

「やりたいことが分からない」、「就きたい職業がない」のは、「自分中心」で仕事を考えているからではないでしょうか。そうではなく、自分が働くことによって喜んでくれる人が必ずいます。それは、家族であり、子どもやお年寄りであり、けがをして困っている人、忙しくて困っている人・・・。

世（社会）のため、人のため、という視点で考えることで、違った答えが出てくるのではないのでしょうか。

あるお寺の住職さんが言われた言葉があります。



人の幸せというのは4つある。

一つは、人に愛されること。二つ目は、人にほめられること。三つ目が、人の役に立つこと。四つ目は、人に必要とされること。

愛されること以外の三つの幸せは、働くことによって得られます。人は働くことによって、人にほめられ、人の役に立ち、人から必要とされるからこそ、生きる喜びを感じることができるのでしょうか。つまり、人の幸せは、働くことによって得られる、ということです。人は、自分一人を満足させようと思っても幸せにはなれません。

伝え方には料理のようにレシピがある～言葉に魔法をかける～

「No.1 にならなくてもいい、もともと特別な Only one」

これはSMAPの「世界に一つだけの花」の歌詞ですが、この曲が大ヒットしたのは、なぜでしょう。それは、この言葉に惹きつけられた人が多かったからではないでしょうか。

コピーライターの佐々木圭一さんは、国内外で数々の賞を受賞されています。例えばMr.Childrenの『君が好き』というシングルの「言えないから歌が生まれた」という、キャッチコピーを作った方です。

佐々木さんはベストセラーになった『伝え方が9割』で、「レシピを使えば、誰でも人間関係をよくすることができる」と述べられています。

コミュニケーションの基礎は、まず思ったことをそのまま言葉にしないこと。二つ目が相手のことを想像すること。三つ目が、相手のメリットと一致する願いをつくること。この3つのステップで伝えると、今まで「ノー」だった願いを「イエス」に変える可能性を高めることができるそうです。

早速皆さん、上の例を参考にして、伝え方の技術を磨き、チャレンジして下さい。

～ハンバーガーショップでの客と店員のやりとり～

客が注文すると

①店員「4分程お時間がかかりますが」

客「じゃ、いいわ」と言ったあと帰ってしまいました。

②店員「出来立てをご用意しますので、4分程お待ち頂けますか？」

客：このあとお客は待つことにしました。

(ポイント) 客にとってのメリットを盛り込むことで、相手の行動を変えることができます。

24節気

白露 (はくろ) 9/8 頃

陰気ようやく重なりて露こごりて白色となれば也 (暦便覧)

野には薄の穂が顔を出し、秋の趣がひとしお感じられる頃。朝夕の心地よい涼風に、幾分の肌寒さを感じさせる冷風が混じり始める。

秋分 (しゅうぶん) 9/23 頃

陰陽の中分となれば也 (暦便覧)

暑い日は減り代わりに冷気を感じる日が増える。昼と夜の長さがほぼ同じになることで、この日は秋彼岸の中日でもある。

出典「こよみのページ」